**毎日ごとにロケーションの在庫数量をチェックするレポートスナップショットを作成するDEMO。**

**Step 1:**

Report Sourceを作成

テーブル

自動的に生成された説明

**Step 2:**

カスタムオブジェクトを作成し、そのオブジェクトをターゲットオブジェクトとして使用して、レポートソースの毎日のスナップショット結果を保存します。

Setup > Object Manager > Create > Custom Object

コンピューターのスクリーンショット

自動的に生成された説明

レポートソースに対応するアイテムを含むカスタムオブジェクトを作成しますグラフィカル ユーザー インターフェイス, アプリケーション, Web サイト

自動的に生成された説明

**Step 3**

Reporting Snapshotを作成する

グラフィカル ユーザー インターフェイス, テキスト, アプリケーション, メール

自動的に生成された説明

「Create New」をクリックした後、Step 1のレポートソースとStep 2のターゲットオブジェクトを選択します。その後、ターゲットオブジェクト内のアイテムをレポートソースにマッピングします。以下はその結果の画像です.

グラフィカル ユーザー インターフェイス, テキスト, アプリケーション, メール

自動的に生成された説明

Reporting Snapshotを実行するためのスケジュールを設定します。

それにより、実行履歴ブロック内で結果が表示されます。グラフィカル ユーザー インターフェイス, テーブル

自動的に生成された説明

**Step 5**

Step 2で指定したTarget ObjectをソースとするReport Typeを作成します。

グラフィカル ユーザー インターフェイス, テキスト, アプリケーション, メール

自動的に生成された説明

グラフィカル ユーザー インターフェイス, テキスト, アプリケーション, メール

自動的に生成された説明

**Step 6**

ステップ5で作成したレポートタイプを使用して、異なるスナップショットの実行結果を比較するためのレポートを作成します

グラフィカル ユーザー インターフェイス, アプリケーション

自動的に生成された説明

「Target Report」で、名前とスナップショット実行日に基づいてグループ化するように選択します。それにより、各日付における在庫数量の変化を異なる在庫タイプごとに比較できる結果が得られます。その後、「Add Chart」を選択して、各在庫タイプに対する在庫数量の変化を比較します.。

グラフ が含まれている画像

自動的に生成された説明